

資料 3 - 1

次期長野市教育振興基本計画 及び 次期長野市生涯学習推進計画の策定について

令和8年7月24日
家庭・地域学びの課



FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

長野市総合計画 (H29～R8)

長野市教育振興基本計画 (R4～R8)

地方公共団体は、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない
(教育基本法第17条第2項)

教育分野個別計画

長野市生涯学習推進計画
(R4～R8)

しなのきプランⅡ
(R6～R8)

長野市こども読書活動推進計画
(R5～R9)

関連計画

長野市スポーツ推進計画
(R4～R8)

長野市文化芸術振興計画
(H29～R8)

長野市子ども・子育て
支援事業計画 (R7～R11)

長野市子どもの貧困対策計画
(R5～R9)

長野市文化財保存活用地域計画
(R6～R13)

➤ 教育大綱

「地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針（政府が定める教育振興に係る基本的な計画）を参酌し、その地域の実情に応じ、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする」

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第1条の3

➤ 教育大綱と教育振興基本計画

「教育振興基本計画等を定めている場合は、総合教育会議において協議・調整をすることにより、教育振興基本計画をもって「大綱」に代えることが可能」

平成26年7月17日 文部科学省初等中等教育局長通知

1 計画の策定経過

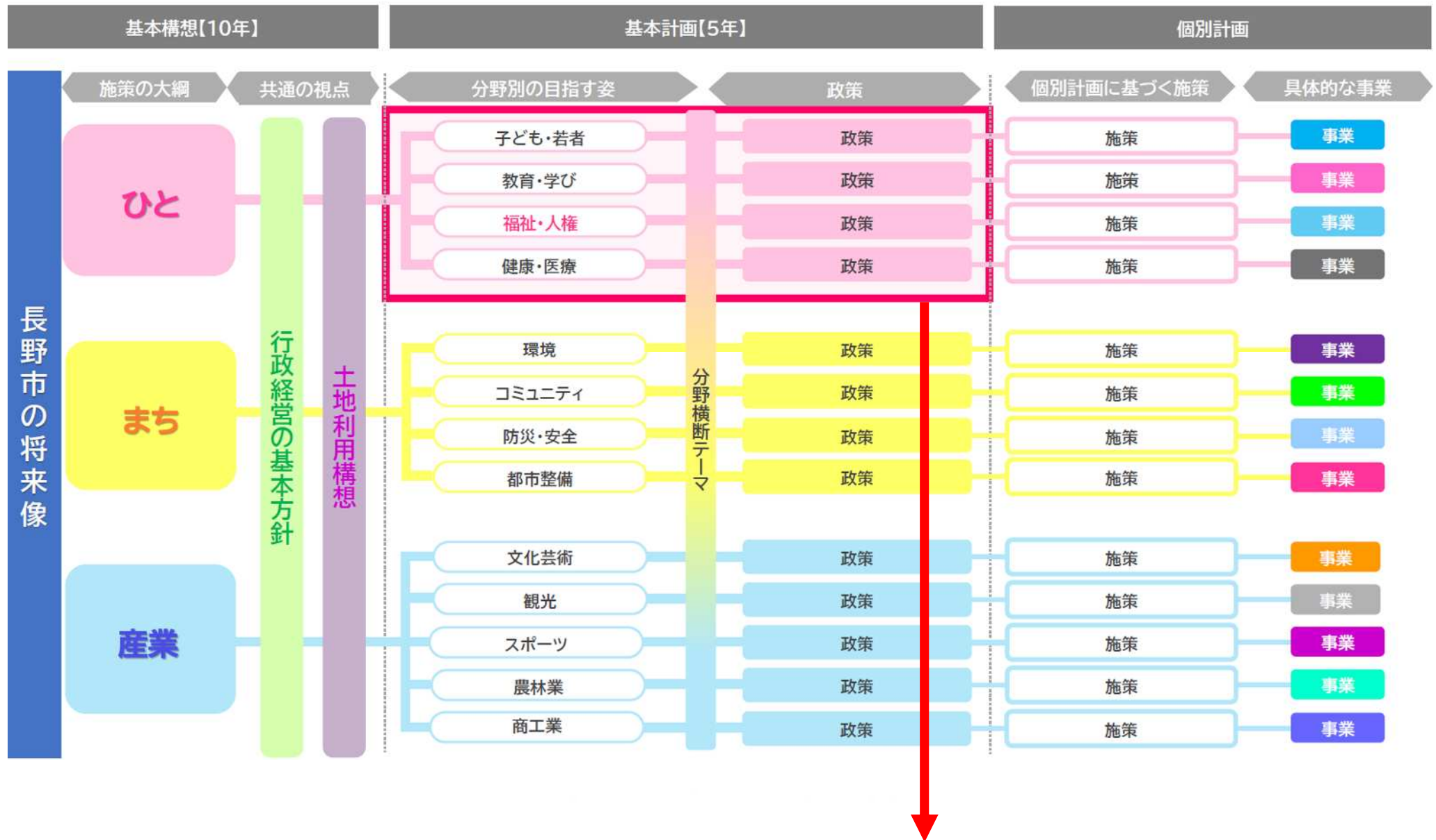
- だれもが生涯にわたり自発的に学習することができ、その成果が適切に評価される生涯学習社会の実現を目指し、平成13年度に「長野市生涯学習基本構想・基本計画」を策定
- 本市の教育の基本的な方針や講ずべき施策について、平成24年度から28年度を計画期間とする長野市教育振興基本計画が策定（平成26年度に長野市教育大綱として位置づけ）されたことと合わせて、その生涯学習分野の計画（個別計画）として、「長野市生涯学習推進計画」を策定
- 以降の計画更新にあたっては、長野市教育振興基本計画と足並みを揃え、平成29年度からの「第二次生涯学習推進計画」、平成40年度からの「第三次生涯学習推進計画」を策定

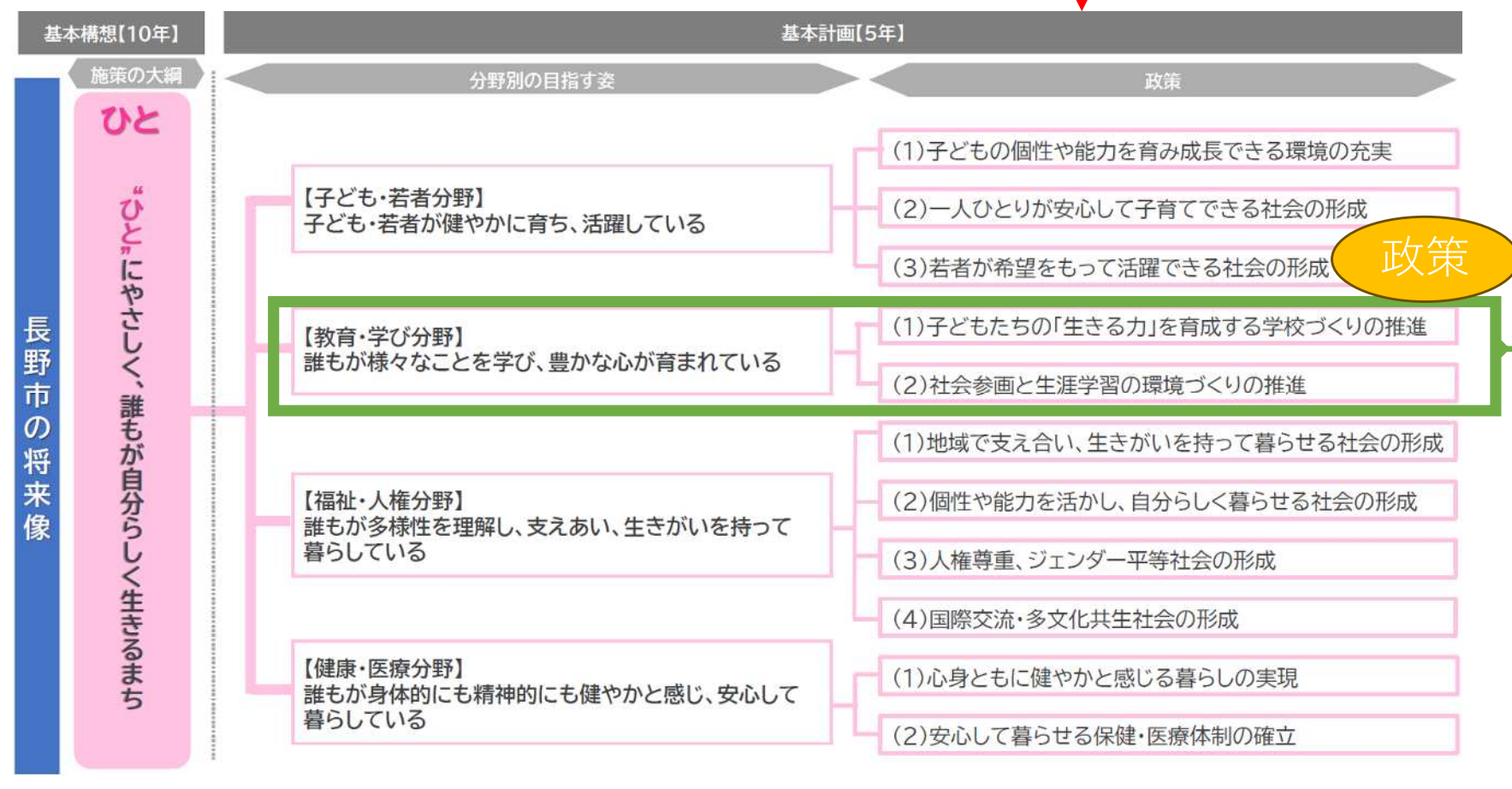
2 第四次計画策定に向けた視点

教育振興基本計画の生涯学習分野計画として、長野市教育の基本理念を共有するとともに、次期教育振興基本計画の施策体系と整合させ、長野市総合計画を含めた上位計画と連続性をもたせる。

現在、
「第三次 教育振興基本計画」と「第三次 生涯学習推進計画」の
施策体系が整合していない。

2 次期総合計画の体系





第四次 長野市教育振興基本計

施策

- 基本的方向 1 子どもたちの「生きる力」を育成する学校づくりの推進
基本的方向 2 社会参画と生涯学習の環境づくりの推進

- 基本施策 2-1 社会教育の更なる推進
2-2 多様なニーズに応じた学びの機会の充実
2-3 生涯学習・社会教育環境の整備
2-4 学びが活かされる地域づくりの促進

※各基本施策につき、想定される施策を位置づけ

事業計画

第四次 生涯学習推進計画

教育振興基本計画の施策・想定される施策に対応した事業展開の計画（プラン）

長野市子どもの権利条例（令和7年10月10日施行）

⇒基本理念において、子どもの意見の尊重について規定

⇒基本的な取組として子どもの意見表明・参加についても規定

（1）高校生ミーティング及びアンケート

目 的	高校生が学校や地域について、日頃考えていることや感じていることの把握
対象・人数	長野シニアリーダーズクラブに参加する市内在住の高校生 アンケート回答14人、うち、ミーティング参加11人
日時・場所	令和8年3月11日 午後6時30分～ 長野市役所

（2）こども意見ミーティング

目 的	児童・生徒が学校などについて、日頃考えていることや感じていることの把握
対象・人数	小学5・6年生、中学校3年生 13人 ※R7子ども議会出席者、R7わくわくリーダーズ参加者の任意参加
日時・場所	令和8年3月27日 午後4時15分～ 長野市役所

（3）児童・生徒アンケート

目 的	児童・生徒が学校や地域について、期待していることや日頃考えていること、感じていることの把握
対象・人数	小学1～6年生、中学1～3年生、市立長野高校1～3年生 ※フリースクール等に通う児童生徒も対象とする
実施時期・方法	令和8年6月上旬から令和8年7月下旬 QRコードを配布し、MicrosoftFormsによるアンケートを実施

【実施概要】

- ・令和8年3月11日実施
- ・長野シニアリーダーズクラブ定例会後
- ・市内在住の高校1～3年生対象
- ・アンケート14人、うちミーティング参加11人

主な意見等

【長野市について】

- ・自然の豊かさ、人のやさしさ、暮らしやすさを評価
- ・遊ぶ場所、若者が集まれる場、公共交通、駅周辺のにぎわい、やさしいまちづくりを希望

【学校生活・学びについて】

- ・行事、友人、好きな授業、部活動が楽しみ
- ・苦手教科、テスト、発表、人間関係などが負担
- ・職業理解、地域課題、選挙、多言語、実験、意見交換など、社会や将来につながる学びを希望

【学校環境・人間関係について】

- ・校舎やトイレの環境改善、活動スペース確保、ALTとの交流 充実、生理への理解、生理用品設置、制度の見える化を希望
- ・先生には相談しやすく信頼できる関係、友人には素の自分でいられる関係を希望

【学校外の活動・居場所、地域・家庭について】

- ・ボランティア、職業体験、他校生との交流、生活に必要な知識への関心
- ・同年代が気軽に集まれる場所や無料自習室などの居場所を希望
- ・地域活動には学びや交流の意義がある一方、参加し難さもあり
- ・家庭では、努力や過程を認める言葉が励みになる

【まとめ】

高校生は、長野市の魅力を感じる一方で、居場所、学校環境、多様な学び、安心できる人間関係の充実を求めている。

【実施概要】

- ・開催日: 令和8年3月27日
- ・実施機会: R7長野市こども議会終了後
- ・参加者: 任意参加の13人
- ・対象: 小学校5・6年生、中学校3年生

主な意見等

【長野市について】

- ・自然、歴史、食、地域の人々のやさしさが高く評価された
- ・子ども議会や市長の学校訪問など、子どもの声を聞く機会や支援の充実が評価された
- ・一方で、もっと遊べる場所がほしいという声があった

【学校生活について】

- ・体育、行事、給食、図書館、特別な授業が楽しみとして挙げられた
- ・夏休み明け、月曜日、嫌な授業、通学路の環境などが行きにくさにつながっていた
- ・好きなことを研究する授業、自然や地域と関わる授業、学校外施設での学びなどを望む声があった

【学校環境・人間関係について】

- ・Wi-Fi改善、暑さ寒さ対策、校舎の老朽化対応、活動場所の美化、図書館の本選びへの意見反映を求める声があった
- ・気軽に意見を言え、素直に話せる、家族のように優しい関係が望まれていた

【学校外の活動・居場所、地域・家庭について】

- ・地域貢献活動、地区の歴史等への関心が見られた
- ・小中学生が勉強や会話ができる場所、地区の人と話せる場所、快適な公共施設を求める声があった
- ・地域行事では、知らない人と話す経験や大人との関わりに意義を感じる一方、中学生が参加しにくいとの意見もあった
- ・家庭では、「さすがだね」「ありがとう」などの言葉が励みになっていた

【まとめ】

小中学生は、長野市の自然や人のあたたかさ、子どもの声を大切にする姿勢を評価している。一方で、居場所の充実、学校環境の改善、自由で探究的な学び、参加しやすい地域活動を求めている。